

山形県支部

山形県支部は昭和 17 年、富澤カネ氏（現 山形城北高等学校創立者）が中心となり結成されました。本部より波多江先生のご出席を得て第 1 回総会を開催しております。昭和 20 年には酒井先生、29 年には青木先生をそれぞれ本部よりお招きして総会を開催し、以後、昭和 28 年より施行した会則を改正しながら総会、講演会、役員会等の支部活動を定期的実施してきました。

平成 20 年代に入ってから共立祭さくらバザールにも県特産品・庄内刺し子等を持って参加しております。

支部にとっての最大行事として、平成 27 年 9 月に共立女子大学と櫻友会共催による地方講演会を山形市（山形テルサ）で開催、聖路加国際病院顧問の細谷亮太氏（河北町ご出身）をお招きして「子どもの傍らで考えたこと」と題し講演をしていただきました（写真）。

県内支部会員の皆様をはじめ、一般の方々、そして県外からの櫻友会会員の皆様のご参加により会場も満席となり、大盛況のうちに終了することができました。

現在の会員数は約 400 名、平成 30 年で創部 79 年となり、さらに 4 年後には 80 年という大きな節目を迎えます。支部の歴史の重みを感じながら、今後、会員相互の親睦を深め、支部活動の充実・発展をさらに図って参りたいと考えております。



平成 27 年の地方講演会の様子



平成 25 年 5 月 羽黒山での役員会

- ❁ 2018 年 年間行事
 - 5・11 月 役員会（年 2 回開催）
 - 10 月 共立祭さくらバザールに参加

❁ 次回の支部総会は再来年 9 月に開催予定です。